

兵庫県立こども病院

小児神経外科

指導担当医（役職）

河村 淳史（小児がん医療センター次長 兼 脳神経外科診療科長）

実習概要

実習コース

2週間コース / 4週間コース / 2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

小児神経外科主治医団の一員として日常診療に携わり、大学病院では経験できない小児神経外科疾患に関して毎日、医療面接を行い、神経学的所見及び神経放射線学的画像診断を学習、症例検討カンファレンスに参加します。いま持っている知識を整理して方針決定の根拠を口頭でプレゼンテーションし、教員とディスカッションします。その後、実際の外来、病棟の対面診療、手術を見学します。小児神経外科では患児からの訴えを聴取のみでは不完全なため、特にご両親とのコミュニケーションを確実に行う事が重要であり、この経験は将来どの科に進んでも医師としての資産になります。具体的な実習内容については、初日に個人の希望を伺い、期待に添えるように個別に設定致します。

実習スケジュール

- 主治医団としての実習：毎朝、毎夕担当症例を診察、電子カルテに目を通して病状を把握する。
 - 指導医と回診、処置、当日検査の評価・読影
 - インフォームド・コンセントに同席
 - 科内カンファレンスに参加（モーニング&イブニング・カンファレンス）
- 月・水・金の外来見学：任意
- 火・木の手術見学：任意
- Tumor Board に参加（水曜）：任意

学生へのメッセージ

- 小児神経外科は全国でも対応可能な施設が少なく症例が今後、集約されていくため当施設での経験は貴重です。
- ファースト・タッチで診断を可能にして、確実な施設へ紹介できるような知識を身につけるには本研修は非常に役立ちます。
- この機会に成人とは異なる小児特有の状況を把握して、ご両親とのコミュニケーションを確立し治療に臨む経験は今度、どの科に進むに当たっても有用な経験です。
- 当施設は働き方改革に基づき、分業可能なタスクに関しては多職種チーム医療を基本として臨みます。このためリスクマネジメントを念頭に置いて診療におけるコミュニケーション、プロフェッショナルリズムも経験して頂けると思います。
- この分野のみならず医療面接に興味のある方はお気軽にご相談下さい。